



# 日耳鼻医会

## FAXニュース

平成26年4月4日発行 第213号

### ◇平成26年度定時代議員会・総会予告

日時：平成26年6月29日 午後1時～  
会場：ベルサール八重洲（東京駅近く）

（中央区八重洲1-3-7八重洲ファーストフィナンシャルビル2F・3F）

#### 会次第

講演 演題未定（13:00～14:00）

#### 第1部 代議員会・総会（14:00～15:45）

報告 平成25年度商務報告及び事業報告

議事 下記各議案についての承認を求め件

第1号議案 平成25年度収入・支出決算

第2号議案 平成26年度事業計画（案）

第3号議案 平成26年度収入・支出予算（案）

第4号議案 平成26・27年度役員選出

第5号議案 平成26・27年度顧問委嘱

#### 第2部 懇親会（16:00～17:00）

八重洲富士屋ホテル閉館のため会場が例年と違って  
おりますのでご注意ください。

詳細は6月発行のFAXニュースで案内

### ◇平成26年度会議日程予定

5月25日 平成26年度第1回全理事会

6月29日 定時代議員会・総会&第2回全理事会

8月28日 第12回日本臨床分科医会代表者会議

9月14～15日 第39回臨床家フォーラム

9月15日 第3回全理事会（移動理事会）

11月30日 医会長協議会&第4回全理事会

平成27年

1月18日 第5回全理事会

3月15日 第6回全理事会

5月14日 平成27年度第1回全理事会

6月28日 定時代議員会・総会&第2回全理事会

### \*平成26年度診療報酬改定続報

うがい薬単独処方について

第5部 投薬 注の追加で「入院中の患者以外の患者  
に対して、うがい薬のみを投薬した場合にはF000調剤

料、F100処方料、F200薬剤料、F400処方箋料、F500調剤  
技術基本料 算定しない。」とFAXニュース212号で案内致  
しましたが、適応病名があれば算定可能です。

うがい薬の適応は咽頭炎、扁桃炎、口内炎など。

### 胃瘻等について

#### 第1 基本的な考え方

胃瘻造設前の嚥下機能強化の実施や増設後の連携施  
設への情報提供の推進を図るため、評価の新設を行う。  
併せて十分な嚥下機能訓練等を行い、高い割合で経口  
摂取可能な状態に回復させることが出来ている医療機関  
について、摂食機能療法の評価の見直しを行う。

1. 胃瘻造設術 現行10,070点 改定 6,070点

算定要件、施設基準 省略

（新）胃瘻造設時嚥下機能評価加算 2,500点

#### 【算定要件】

①胃瘻造設術を所定点数により算定できる保険医療機関  
において実施される場合は、所定点数による算定とする。  
それ以外の保険医療機関に於いて実施される場合は、所定  
点数の80/100に相当する点数により算定する。

②嚥下造影又は内視鏡下嚥下機能評価検査を実施し、その  
結果に基づき、胃瘻造設の必要性、今後の接触機能療法の必  
要性や方法、胃瘻除去又は閉鎖の可能性等について患者又は  
患者家族に十分に説明・相談を行った上で胃瘻造設を実施した  
場合に算定する。ただし、内視鏡下嚥下機能評価検査による場  
合は、実施者は関連学会等が実施する所定の研修を終了して  
いるものとする。

③嚥下造影、内視鏡下嚥下機能評価検査は別に算定できる。

④嚥下造影、内視鏡下嚥下機能評価検査を他の保険医療機  
関に委託した場合も算定可能とする。その場合、患者への説明  
等の責任の所在を摘要欄に記載することとし、受託側の医療機  
関は、施設基準（関連学会の講習の修了者の届出等）を満たす  
こと。

〔経過措置〕平成27年3月31日までの間は、上記②のうち研  
修に係わる要件を満たしているものとみなす。

### ■聴覚障害者認定見直しで初会合

佐村河内守氏問題で厚労省

厚労省は3月26日、聴覚障害者の認定方法の見直しに  
向けた検討会を初めて開いた。身体障害者手帳を取得し  
て作曲家として活動していた佐村河内守（さむらごうち・ま  
もる）さんが「聴覚障害にあたらぬ」と診断され、手帳を  
返納した問題について「手帳交付時の診断が適正だった  
か確認するため、データを開示すべきだ」との指摘が相次  
いだ。検討会は、耳鼻科の大学教授やリハビリの専門家

らがメンバー。手帳交付時に受けた診断内容などを検証  
し、現行の認定方法に問題がないかを議論する。

会合では「今回は特異な事例であり、これを機に認定  
方法を根本から変えるのは非現実的だ」と慎重な対応を  
求める意見もあった。より正確に聴力を測定できる脳波検  
査の導入については、機器がない診療所のコスト増につ  
ながるとの懸念が出た。

聴力検査の正確性や症状が改善した時の対応が課題  
として指摘されている。（共同通信社 3月27日（木）配信）

### ※「中四国フォーラムin倉敷」案内※

第39回臨床家フォーラム「中四国フォーラムin倉敷」を下  
記の通り開催致しますのでお知らせ致します。

日時：平成26年9月14日（日）～15日（月）

会場：倉敷芸文館（講演会）倉敷アイビースクエア（懇親会）

一日目

※「小児急性中耳炎の診断・治療 up to date」（仮題）

※「耳鼻咽喉科領域における漢方治療」

※「嚥下内視鏡検査の実際」（仮題）など

二日目

※「小児難聴」 ※「黄砂・PM2.5の健康影響」など

KYOWA KIRIN



アレルギー性疾患治療薬 薬価基準収載  
**アロック® OD錠2.5・5**  
錠2.5・5  
ALLELOCK® OD Tablets・Tablets・Granules 0.5% 顆粒0.5%  
オロパタジン塩酸塩口腔内崩壊錠・オロパタジン塩酸塩錠  
オロパタジン塩酸塩顆粒

「効能・効果」、「用法・用量」、  
「用法・用量に関連する使用上の  
注意」、「禁忌を含む使用上の  
注意」等は製品添付文書を  
ご参照ください。

製造販売元 協和発酵キリン株式会社  
東京都千代田区大手町一丁目6番1号 〒100-8185  
www.kksmile.com

2013年5月作成 ©登録商標

発行 (特)日本耳鼻咽喉科医会  
〒104-0031東京都中央区京橋2-11-8全医協連会館5F  
TEL(03)5524-5230 FAX(03)5524-5228  
HP: <http://www.jenti.or.jp> E-mail [jimu@jenti.or.jp](mailto:jimu@jenti.or.jp)  
当会への要望・意見・相談をお寄せ下さい